

高藤直寿選手後援会

6月1日、下野市出身で柔道世界選手権金メダリストの高藤直寿選手（東海大）の後援会設立総会がスポーツ交流館で行われました。総会では高藤選手を招いての壮行会や大会の応援など、高藤選手が日本代表として大会に出場し、活躍できるよう応援することを確認しました。



後援会の会長に選任された市体育協会の秋山幸男市議は「高藤選手がオリンピックに向けて活躍できるような環境整備に努め、市のスポーツ振興やまちづくりに寄与したい」とこれからの活躍に期待を込めました。

また、高藤選手は「下野市はリフレッシュの場であり、大好きな場所。応援してくれる人たちを元気づけられるよう頑張る」と決意を語りました。後援会員の募集については23ページをご覧ください。



「市民協働」下野市トウサワトラノオ保存会総会及び観察会が開催されました

下野市に生息する絶滅危惧種の多年草「トウサワトラノオ」について、5月28日、下野市トウサワトラノオ保存会総会が東根公民館にて開催されました。

総会終了後には、保全地においてトウサワトラノオ観察会を行いました。観察会では、小山北桜高等学校の小林先生からトウサワトラノオに関するレクチャーがあり、参加者は、熱心に耳を傾けていました。

その後、保全地のトウサワトラノオに囲まれて昼食をとりながら、広瀬市長、地元東根自治会、小山北桜高等学校及び保存会の会員の皆様で交流を深めました。



ダイアパレス自主防災会が防災訓練を実施



ダイアパレス自主防災会（玉暉昌良会長）が5月25日に、祇園小学校において防災訓練を行いました。

当日は、石橋消防署員と獨協医科大学学生の連携指導による普通救命訓練としてAEDの操作講習を行った後、消火器の使い方や煙体験を行いました。参加者からは繰り返し訓練をすることが大切であるとの声が多くありました。

また、災害直後の混乱した状況でも調理不要で食べられる緊急食として（株）バイオテックジャパンと大塚食品（株）から寄付を受けた「ライス72H」と「ボンカレー72H」のセットを配布しました。

新庁舎建設工事の起工式が行われました

5月21日に笹原地内において、新庁舎建設工事の起工式が行われ、工事関係者をはじめ、庁舎建設委員、市民ワークショップ委員、地権者など約90名の出席者が工事の安全を祈願しました。

新庁舎建設にあたっては、「市民が利用しやすい親しみやすい庁舎」、「環境にやさしい庁舎」、「災害に強い庁舎」の方針を基に、市民の拠りどころとなるよう、平成28年春の完成をめざし、工事を行ってまいります。地域の皆様をはじめ市民の皆様には、工事期間中ご迷惑をおかけすると存じますが、ご協力くださるようお願いいたします。

